

この単元を学習する前は、アフリカは貧しい国というイメージがありませんでした。でも、学習した後の今は、アフリカの乾燥帯では貧困や飢餓が少なく、熱帯のエチオピアなどが貧困や飢餓に苦勞していると分かりました。こうふくなるどころと、貧しいところとの差が大きいとも思いました。

〈毎時間を振り返る〉/時間目には、メコニ川について学習したときに、中国に腹が立ちました。その理由は、中国ではすでに食べ物や水が多くの人に与えられていて、生きることもができる状態にあるのにさらに電気までまよまよするために、上流国だから、ダムをつくり、下流国の命を中国の電気に変えようとしているからです。メコニ川の配分は④が一番公平だと思っています。理由は、命と電気は命が最優先だからです。

2時間目では、アフリカについて学びました。アフリカは貧しい地域というイメージで固定されていました。だから、そんな人たちの暮らしの現状を知りたいとも思いました。砂漠の乾燥帯と、赤道付近の熱帯の二つがあって、貧困や飢餓のある場所をシールをはいて見分けてみました。すると、乾燥帯(サハラ砂漠)

自分：「なんでだろう。イメージと違う?！」

3時間目では、乾燥帯のエジプトについて学習しました。「乾燥帯の力を見せてもらおうか...」エジプトの第一イメージは、ピラミッド、スフィンクスでした。だから、どうやって貧困や飢餓をしのいでいるかを知ったときは、かしこいなーと思いました。かんがい農業をはじめて聞いて、川をつかって生きているのですごいと思いました。だから、安定した食糧確保ができると分かりました。(それに比べてエチオピアは...はぁ~)

4時間目では、熱帯のエチオピアについて学びました。貧困や飢餓が多いと知ったとき、エジプトよりも雨が降らないとか、雨ゼロ世界の上に毎日暑いとか、と思っていました。でも、そんなことではなく、雨は夏と冬の差が大きいけどエジプトより多く、気温もほぼ一定でした。じゃあ、なぜエチオピアは農地が多いのに貧しいんだろうと思いました。それは、かんがい農業をしていないということと、一つのモノを作って、その生産だけによっている「モノカルチャー経済」を行っているということです。そのことにより、農作物が運ぶだけで生産されるようになり、一つのモノの物価が上がったり下がったりした時の収入が不安定で、エチオピアは大変な目に合っている分かりました。しかし、最近はそのだけでなく、紛争という課題もあり、さらに危機的な状況におちいついてます。

5時間目の授業では、動画を見て、エチオピアがなぜ貧困や飢餓の状態にあるかについて学びました。エチオピアが生産しているもののほとんどがコーヒー豆で、コーヒー豆は、価格が不安定になっています。だから、エチオピアの農民は、収入が少なく、生活が困難だと分かりました。かんがい農業をしていないので不安定な生産の上に不安定な収入が重なり、大変だと思いました。さらに、コーヒー農家の人は一杯のうちの、少ししかお金がもらえないということを知りました。さすがに少なすぎて、先進国ももう少し考えたほうがいいと思いました。もちろん自国の利益も大切だけど、エチオピアなどの国が困っているから見直して平等になるように...

6時間目は、エチオピアのダム建設について学びました。7時間目もダム建設について学びました。2つとも合わせていえることは、エチオピアのダムは重要ということです。ダムは水をためて出すので、エチオピアの雨水が足りず、夏と冬の降水量の差が多いため、安定した水のまようまうができます。多くの人々が生きるためにはダムが必要だとは思いますが... 「4%の水が減れば100万人が死ぬ。」

という話を聞いて、ダム建設は本当にいいことなのかと思いました。班の中で議論をしたら、「いや、ちがう。」「なるほど。」「な」と言い合いました。でも、やっぱり命を救うためのダムなので、大切なものだと思いました。エジプトが優先なのか、エチオピアが優先なのかは決めることができません。だけど、このダムによって、エチオピアの人たちが助け

合って、その輪をエジプトやスーダニにも広げることができれば、いいと思  
います。アフリカ州では、貧困や飢餓があったけど、工夫してしのいで  
いる国もありました。その工夫を全部の国で行えば、貧困、飢餓  
から離れることができたと思います。

今回の单元。アフリカ州を学んで自分が考えたことや大切なと思  
ったこと。それは、たくさんの方が私たちの知らないところで苦し  
んでいるということです。貧困や飢餓の現状を知らなかったら、  
大変だなーというだけで、10月くらいは金を使いました。けれど、今  
は、もっと募金をしたいと思っています。なぜなら、アフリカ州な  
どの暮らしを知ったからです。今まですごくかんたんにかるく考え  
ていたことがすごく重く感じられるようになりました。不公平  
なJ-1-2の取り置き、ナイル川の配分。私たちは先進国は  
何も考えずに、安く、安く買いをうせしています。この取り  
置きが農家たち、工場の人たちの、アフリカの  
人たちの幸せになると思うのに、ずっと同じ生活を、もしくは  
もっとひどい生活をしている人たちの姿を見てほしいです。ずい  
く腹が立ちます。命がかかっている物事をかるく放道して、満  
足しているようなキリストも少しムカツキます。からといって、私た  
ち、ちっほけな中学生がなにができるわけでもありません。だから  
募金します。これからずっと続けたいです。少しでも助け  
になるように、何かが変わるように頑張りたいです。